

名称	日ヶ奥溪谷の森		
所在地	兵庫県丹波市春日町多利		
位置図		<p>(交通)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春日IC(約5km) より 自動車30分 ・JR黒井駅(約7km) より タクシー35分 ・JR市島駅(約5.5km)より タクシー30分 <p>(駐車場)</p> <p>キャンプ場駐車場を利用可能</p> <p>(その他)</p> <p>キャンプ場にトイレあり</p>	
現地情報			
里山の特色	<p>丹波の山々では、縄文時代後期頃から昭和の高度成長期に至るまでの約3千年間、人々が山に分け入って薪などを採ることで明るい里山林を維持してきました。</p> <p>また、春日町多利では古生層のチャートや泥岩がつくる岩場や滝などの地形、アカマツ林、コナラ林などの里山の植生とより自然性の高いカシ林や岩上のアカマツ林など、春日盆地の成り立ちと自然の豊かさを学べる場所となっています。学校や観光客に、日帰りやキャンプ場に宿泊して自然学習の場として利用してもらう予定です。</p>		
主な樹種	<p>アラカシ、モミ、タマミズキ、アカマツ、リョウブ、ソヨゴ、コナラ、アベマキ、オオバヤシャブシ、ヒノキ、スギ、ヤブツバキ、トゲシバリ、ネズ、ヒトツバ、セッコク、ベニドウダン、ノキシノブ、モチツツジ、シシガシラ、ヤマザクラ、ケヤマハンノキ</p> <p>●貴重な植物 (有) 無</p> <p>ルリミノキ(兵庫県Aランク)、セキコク(兵庫県Aランク)、マメヅタラン(兵庫県Bランク・環境省準絶滅危惧)、カヤラン(兵庫県Cランク)、タマミズキ(兵庫県Cランク)、ヒカゲツツジ(兵庫県Cランク)、カミガモシダ(近畿Bランク)、オオミズゴケ(兵庫県Cランク)</p>		
利用施設			
	<p>—山の神様—</p> <p>多利では、山の神の祭りで親指ほどの座湯木の枝でつくった鉤を神域にかけておくと、遭難しそうとき、山の神がこの鉤に引っかけて助けてくれるそうです。</p>	<p>—チャート(硅石)でできた天柱石—</p>	<p>—白龍 雌滝—</p>
お勧めルート	<p>—展望広場からの景色—</p>		
活用例	<p>毎年初夏と冬に里山観察会・秋にキノコ観察会を開催し、白龍の滝など日ヶ奥溪谷の地形や林道沿いの湿地などに生息する動植物を観察しながら、里山を楽しむ予定です。夏休みには地元の学校等に林間学校として利用してもらい、キャンプ場に宿泊して日ヶ奥溪谷の自然を楽しんでもらう予定です。</p> <p>また雑木の枝で作った鉤を神域に架けて入山者の無事安全を祈る山ノ神のまつりや、日ヶ奥溪谷祭りに一般の参加者も募り、一緒に神事を行います。</p>		
問い合わせ先	<p>管理団体名 丹波市産業経済部農林振興課 TEL 0795-74-1465 FAX 0795-74-1055 URL http://www.city.tamba.hyogo.jp/</p>		